

令和4年度 第28回

定期総会

日時 令和5年 5月 20日(土)

10時～12時

場所 宝塚市立長尾台小学校 体育館

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会

コミュニティひばり

目 次

(1) 報告事項

報告第1号 令和4年度事業報告

① 事業総括	1
② 組織運営・事務局(広報)・交流事業	2
③ 福祉部会	4
④ 子ども福祉部会	5
⑤ 安全部会	7
⑥ 環境部会	7
⑦ 文化・交流部会	8
⑧ 地区防災計画推進委員会	9
⑨ まちづくり計画推進委員会	10
⑩ きずなづくり推進事業	11

報告第2号 令和4年度会計報告

① 宝塚市まちづくり協議会	13
② 宝塚市社会福祉協議会	14
③ きずなづくり推進事業	15
④ 赤い羽根共同募金	16
⑤ コミュニティひばり事務局	17
⑥ 特別会計	18
(福祉部会・子ども福祉部会・文化・交流部会・環境部会・雲雀丘浪漫)	
⑦ 貸借対照表	21

報告第3号 令和4年度会計監査報告

22

(2) 審議事項

第1号議案 令和5年度会長及び役員承認

23

第2号議案 令和5年度事業計画(案)

① コミュニティひばり事業計画・基本方針(案)	24
② 組織運営・交流事業・事務局(広報)	25
③ 福祉部会	26
④ 子ども福祉部会	27
⑤ 安全部会	28
⑥ 環境部会	28
⑦ 文化・交流部会	29
⑧ 地区防災計画推進委員会	29
⑨ まちづくり計画推進委員会	30

第3号議案 令和5年度予算(案)承認

31

報告第1号 令和4年度事業報告①

事業総括

令和4年度コミュニティひばりの活動方針3項目について、以下、それらの活動の総括を述べます。

- 1 地域の景観の魅力を感じ、伝え、守っていく活動を育てて行くことを目的とした事業「いごちの良い景観再発見」を企画し推進しました。
スケッチ展、写真展の開催、きずきの森ワークショップを開催し、多数の方々の参加を得られました。また、昨年が続いて、歴史講演会を開催し、岡野慶隆先生、福永伸哉先生より地域の古墳時代の様子や前方後円墳の発掘についての講演会をzoomを併用して開催しました。
- 2 デジタル化促進事業の補助金を頂き、機器の充実を図り、今後に備えてデジタル化の向上を充分に行えました。
- 3 地域のまちづくり計画の見直しは、宝塚市と、きずきの森の駐車場、きずきの森内の道路計画を話し合いました。結果、縦割り行政等の問題もあり、きずきの森内の道路計画は、当初の計画が全く進んでいないことが明らかになっています。

報告第1号 令和4年度事業報告② 組織運営・事務局(広報)・交流事業

1 事業計画に基づく活動内容

活動名(部会・現地活動等)		活動内容
1	組織運営 定期総会・運営委員 会の開催	定期総会 令和3年度27回 令和4年5月21日開催予定 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 書面表決に変更し実施 運営委員会 役員会 専門部会 詳細別紙参照 特別委員会 (地区防災計画推進委員会) 詳細別紙参照 (まちづくり計画推進委員会) 詳細別紙参照
	組織運営 コミュニティひばり 事務局の運営	コミュニティひばりの管理・運営 コミュニティひばりに関する会計全般 (雲雀丘浪漫会計を含む) 組織運営に関する事務処理全般
2	事務局広報 「しんぶんの発行」 事務局「その他」	103号・104号・105号・106号 年4回発行 ネット印刷 ブログ 記載 記事の編集 及び Zoom関連 コミュニティセンターひばりの設備・備品・情報の維持管理 ふれあいテラスの登録受付、定期的な清掃 デジタル化促進事業事務処理全般
3	交流事業	いごちの良い景観再発見PJ 写真・スケッチワークショップ、展示会・ひばり祭り 歴史講演会・森のワークショップとフリマ ふれあいテラスの管理・運営

2 活動内容	
活動名	定期総会 ※令和3年度事業報告、会計報告及び会計監査報告 ※新役員選出、令和4年度事業計画(案)、令和4年度収支予算(案)の承認 運営委員会 ※各運営委員からの重要情報提供、問題共有化 ※宝塚市公共施設について ※定期総会議案書の検討 ※事務局報告 ※各部会・専門部会報告 ※専門部会、諸団体からの審議事項についての検討・議決 ※きずなづくり事業推進補助金の活用により、事業の検討・実施 歴史講演会記念冊子の制作 ※自治会、各団体の行事報告・案内 専門部会 ※各部会の活動状況は「令和4年度事業報告」参照
活動名	※しんぶんの発行 しんぶん 103号、104号、105号、106号 各3000部発行 ※ ブログ65件掲載 ※ Zoomオンライン支援8回(防災講座・歴史講演会・福祉部会など) ※デジタル化推進事業担当
活動名	※いごちの良い景観再発見PJ 詳細別紙参照 令和4年7月23.24日 写真・スケッチワークショップ 12家庭25名 令和4年10月15.16日 写真・スケッチ展示会 50名 令和4年10月15日 ひばり祭り 約200名 令和4年11月6日 歴史講演会 114名 サテライト開催 令和4年11月27日 森のワークショップとフリマ 推定750名 記念資料制作「歴史講演会記録」「景観・樹木マップ」

	<p>ふれあいテラスの管理・運営</p> <p>目的 ふれあいテラスは、地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。</p> <p>①会員相互の親睦活動に関すること ②専門部会活動に関すること ③宝塚市及びその他の関係団体との連絡調整に関すること ④その他、会の目的達成に必要と認められること</p> <p>活動団体・内容 コミュニティひばり役員・事務局・福祉部会・子ども福祉部会・環境部会・広報 雲雀丘自治会・雲雀丘三丁目自治会・民生児童委員・長尾台小学校等同好会 雲雀丘学園地域探求「共生」ゼミ ほか ※雲雀丘、雲雀丘三丁目各自治会の催し物の事務拠点となる ※パトカー立ち寄りによる防犯 ※少人数での急な会議・打ち合せ</p> <p>受付 事務局に利用者登録書の提出</p> <p>その他 ※清掃 ※キーボックス番号の変更 ※登録団体へのキーボックス番号通知</p>
活動名	<p>雲雀丘浪漫 記念誌「雲雀丘・花屋敷100年浪漫物語」 継続販売の確認・会計監査</p>

1 まちづくり計画に基づく活動P8 4.高齢者・障がい者福祉

<住民同士が支え合うまちづくり>

活動名(部会・現地活動)	活動概要	年回数	出席者
1 まちづくり計画に基づく具体的な活動	①全体会の開催7/26・12/7・3/14コミセンにて ②ネットワーク会議の開催9/27コミセンにて ③健幸スマイルマップ検討会9/27・1/24・2/14(2023.3発行) ④小委員会・会計整理・会計監査ほか コミセン・ふれあいテラスにて	3 1 3 9	41 17 43 37
2 高齢者等の居場所づくり・地域での交流促進	①介護についてのお話会(しゃぼん玉) コミセン ふじが丘自治会館にて開催(11/27) ②地域ふれあい喫茶(コミセン)毎月第4水曜日 ③各地域でのサロン支援 1. まつがおかサロン(松が丘自治会館)毎月第2水曜日 2. 雲雀丘山手ふれあいサロン(生成幼稚園父母の家)毎土曜日 3. サロンつつじ(つつじが丘自治会集会所)毎月曜日 いきいき100歳体操 60分2部制 (つつじが丘公園・集会所) 4. すこやかサロン(つつじが丘自治会集会所)毎木曜日 5. カフェフルール(つつじが丘万年坂地藏小屋)第4土曜日 ④認知症サポーター養成講座10/18講師:花屋敷地域包括支援センター ⑤雲雀丘学園地域探求「共生」ゼミに参加 (雲雀丘学園・ふれあいテラス)	4 1 11 9 44 50 60 11 1 5	53 27 111 236 350 632 312 308 19 11
3 グループ活動支援	①アザレアの会(つつじが丘公園・集会所)不定期	43	62
4 障がい者への理解促進のための学習会の開催	聖隷はぐくみ花屋敷(相談支援事業所)との交流会6/28 ILセンターミニ講演会3/14	2 2	18 22
5 共催・協働事業 その他	①サロン支援プロジェクト 参加 みんなでつながる縁フェス 参加 8/27 ②ボードゲーム体験会「コミュニティコーピング」参加 3/24 ③障がい者 情報交換&交流会 Zoom参加 ④いきいき百歳体操(各地域にて開催) ⑤ふじが丘ふれあいサロン 再開に向けて ⑥宝塚市社会福祉大会 表彰「サロンつつじ」 11/7		

事業計画に基づく活動概要 まちづくり計画P-5、6 「子育てしやすいまちづくり」

活動名(部会・現地活動等)	活動概要	構成員	年回数	延人数
1 まちづくり計画の個別施策に基づく具体的活動	① 全体会	14	2	25
	② ネットワーク会議 (相互支え合い・子育て支援)	14	1	12
2 住民交流の場づくり	① ひばり子ども館へボランティアとして協力 (ミーティングへの参加)	4	12	
	② 三世代交流 (焼き芋大会) 焼き芋の会	8	1	100
3 グループ活動支援	① 放課後子ども教室 「坂っ子ひろば」		9	807
	② 花屋敷つつじガ丘 「つつじっ子の会」		12	100
子どもの居場所づくり	坂っこひろば			
4 子育て支援	市立子ども館支援			
	理事・・・山内・長榮・山村・河野	4	9	40
	運営委員・・・明星・斎藤	4	3	6
	他 主任児童委員として(井上) 子ども会代表として(南) 理事は運営委員会にも出席			
5 ミニ講演会	7月13日(水) NPO法人子ども療育センター たんぽぽ 理事長 山路 純さんの講演		1	13
6 共催・協働事業 その他 講演会への参加	① 小学生の学習支援 たからづか寺子屋事業 (長尾台小寺子屋事業) たけのこクラブ	10	7	80
	② みんなで話そう! やまさき市長とともに 2月12日(日) 子どもの相談窓口について 河野参加		1	1
	③ 講演会 「発達特性の理解と関わりについて」 2月25日 菅沼・河野参加		1	2

報告第1号 令和4年度事業報告 ⑤安全部会

	活動名	活動内容
1	定例会	4回 28名
2	防犯カメラ設置要請について (通称 ヘビ坂)	今年度検討できず、次年度へ引き継ぐ。
3	啓発運動	令和4年度赤い羽根共同募金の配分を受けて事業を実施した。 活動に参加してくれる地域住民を募集し、15名の地域住民が登録、配布したグッズを着用し地域内の見守り活動を実施した。見守り活動内容は 交通マナー、不審者情報、高齢独居者の様子、子どもの見守り、災害後の公園植栽の被害確認、空き家の庭木荒れ、ペットのマナー、困りごとなど。 2月に活動内容のアンケートを実施し、あがってきた情報を項目ごとに集計し運営委員会で報告した。次年度も活動を継続する。
4	通学路安全点検	令和3年度に点検した箇所経過と新たな危険箇所がないか確認した。

報告第1号 令和4年度事業報告⑥環境部会

	活動名	活動内容
1	まちづくり計画	1. 地域内の緑環境の現状を知るための樹木マップが2年がかりで完成し、2900枚印刷。自治会、小学校等に配布した。 2. 住宅地からきずきの森へのアプローチがしやすい通路の整備について、市等により整備された。長尾台ふれあい公園から「ティナちゃんの森」を通ってきずきの森へ至る通路が、市の正式な通路の一つとなる。
2	きずきの森整備	3. ・コミュニティ内から「木を切りすぎではないか？」との声上がり、今年度は危険木以外の伐採はしていない。 ・6年間2億円の緑環境整備事業が3/31で終了した ・11/27第3回森のワークショップと7/17はボランティア「きずきな会」の協力のもと無事実施できた。

1 事業計画に基づく活動概要

活動名(部会・現地活動等)	活動内容	構成員	年回数	延人数
1 文化・交流部会	R4年度事業について、新部会員自己紹介、懇談	9名	5回	45名
2 第1回事業 10月30日 サロンコンサート	ピアノ演奏 松田真理子 ソプラノ 嶋崎幸枝 ピアノ伴奏 甲田幸子	4名	4回	31名
3 第2回事業 11月20日 ふれあいコンサート	合唱団 こーろ・あろーどら ソプラノ 藤原道代 ピアノ伴奏 長谷川いずみ	20名	4回	21名
4 第3回事業 3月19日 春のコンサート	ソプラノ 長谷川真弓 ピアノ演奏 上田晶子	4名	4回	20名

2 活動内容

1 活動名 サロンコンサート	<p>10月30日 ピアノ独奏：松田真理子 シューマン トロメライ 作品15-7 夜に 作品12-5 ショパン ノクターン 作品9-2 作品62-2</p> <p>2. ウ”アイオリン独奏 Vf井爪良子 Pf松田真理子 エルガー 愛の挨拶 作品12.</p> <p>3. ソプラノ独唱：Vo嶋崎幸枝 Pf甲田幸子 トステイ Rosa (薔薇)</p> <p>4. ピアノ独奏： Pf甲田幸子</p> <p>5. 二重唱：Vo嶋崎幸枝. 松田真理子 Pf甲田幸子 故郷 高野辰之作詞 岡野貞一作曲 しゃぼん玉 野口雨情作詞 中山晋平作曲 みなさんと手話、ハミング一緒に～ 今日の日はさようなら 場所 コミュニティひばり</p>
2 活動名 ふれあいコンサート	<p>11月20日 こーろ・あろーどら 夢みたものは… 卒業写真 時代 団員による楽しいアラカルト ドレミの歌 わらべうたメドレー シングシングシング 他 ソプラノ 藤原道代 伴奏：長谷川いずみ 竹とんぼに アドリアーナルクウ”ルールより「私は創造の神の卑しい僕」 場所 コミュニティひばり</p>
3 活動名 春のコンサート	<p>3月19日 ソプラノ 長谷川真弓ピアノ伴奏 上田晶子 虹の彼方へ Ave Maria(グノー・バッハ) なごり雪 糸 笑いと涙(シューベルト) さくら横ちょう(中田喜直) 今日も一つ(なかにしあかね) ひらがなの生き方 私の大好きなお父様(プッチーニ「ジャンニ・スキッキ」より) 他 場所 コミュニティひばり</p>

報告第1号 令和4年度事業報告⑧ 地区防災計画推進委員会

	活 動 名	活 動 内 容
1	定例会	6回 総出席者数 73名
2	防災学習 オンライン利用 (サテライト5会場)	7月16日(土) 参加人数 63名 テーマ『ペットの災害対策』 講師：兵庫県動物愛護センター 大坪 幸司氏 ペットの災害対策はペットを飼養している家庭だけの問題でなく地域全体に及ぶことを学び、災害が発生した時に備え飼い主は日頃から どのようなことに心がけたらよいか学んだ。
	防災学習 オンライン利用 (サテライト5会場)	9月17日(土) 参加人数 46人 テーマ『大規模災害時(ライフライン断)への備え』 講師：関西電力送配電会社 大規模災害が発生することを想定し、日頃の備え方を学んだ。
	ひばり祭り	11月13日(土) 参加人数 100名 ダンボールベッド、避難所間仕切りテント 防災食体験
3	防災訓練 ペット同行避難訓練	2月19日(日) 参加人数 14名 兵庫県動物愛護センター協力のもと、長尾台2丁目公園からふじが丘自治会館までペット同行避難訓練を実施した。ペット(犬)2匹参加 自治会館にてペットの災害対策について講義を受けた。

報告第1号 令和4年度事業報告⑨ まちづくり計画推進委員会

	活動名	活動内容
1	委員会	開催 5/20・10/22・3/18 運営委員会にて報告（定例月1回）年2回進捗確認
2	事業計画に基づく活動	<ul style="list-style-type: none"> ① 防犯・防災 <ul style="list-style-type: none"> ・安全部会 ・地区防災計画推進委員会 ② インフラ整備 ③ イベント交流 <ul style="list-style-type: none"> ・ひばり祭り ・歴史講演会 ・森のワークショップとフリマ ④ 福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉部会 ⑤ 子ども福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども福祉部会 ⑥ 環境 <ul style="list-style-type: none"> ・環境部会 ⑦ 広報 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局広報
3	市との話し合い 進捗状況	<p>テーマ1：きずきの森の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 花屋敷グラウンド周辺整備基本構想(案)の内容の見直し ② 花屋敷グラウンド利用車両の安全対策

* 活動内容は、それぞれの事業報告にて、報告しております。

報告第1号 令和4年度事業報告⑩ きずなづくり推進事業

1 事業種別	行政提案型 ・ 自由提案型
2 事業名	いごこちの良い景観再発見 PJ
3 事業の内容	<p>■写真・スケッチ展</p> <p>●ワークショップの開催</p> <p>スケッチ展・フォトコンテストの開催に先立ち、小学生対象のワークショップを開催。</p> <p>○スケッチの部 7月23・24日の2間で、7家族16名が参加。雲雀丘倶楽部ホールでチューターから基本説明があり、高碕記念館で実際にスケッチを描いた。当日参加者のうち3名の子ども達の作品がスケッチ展に出品された。</p> <p>○写真の部：8月29・30日の2日間で、5家族9名が参加。同倶楽部でチューターから基本説明があり、その後旧安田邸・高碕記念館・正司邸・ロマンチック街道・宇土観音・雲雀丘山手公園のコースを辿りながら、それぞれの参加者がお気に入りのポイントを撮影。当日参加者の2名の作品が、フォトコンテストの優秀作品に選ばれた。</p> <p>●スケッチ展</p> <p>10月15・16日、コミュニティセンターで作品展を開催した。作品数は10名11点。見学者は約50名。お気に入りスポットや地域に生息する昆虫の姿を切り取った秀作ばかりで、好評であった。</p> <p>●フォトコンテスト</p> <p>作品応募がしやすい手法としてInstagramでの投稿を採用。投稿作品数は、16名56点。グランプリ1点、優秀作品4点が選ばれた。投稿作品は作品集として編集・保存した。投稿作品はスケッチ展の会場で上映し、入賞作品はひばり祭りの会場で展示。表彰式は、同会場でを行い、コミュニティひばり会長から表彰状を兼ねた作品集のCDと記念品を贈呈した。</p> <p>■ひばり祭り</p> <p>10月15日に長尾台小学校体育館にて開催した。午前は地域対抗スローイングビンゴ、午後は音楽会を開催した。一日を通じマルシェとしてバザー、喫茶、防災資材の展示、防災食試食を行った。飲食物の販売数より参加者数は約200名と推定。</p> <p>■歴史講演会</p> <p>11月6日にコミュニティセンターおよび当地の自治会館（サテライト会場）および、ZOOMオンラインで開催した。岡野先生、福永先生による当地の景観を織りなす魅力として古墳時代の歴史講演会を開催した。サテライト及びオンラインでの参加者数は114名</p> <p>■「森のワークショップとフリマ」</p> <p>11月27日きずきの森で例年開催しているワークショップに、今回は自然観察ツアー、桜谷軽便鉄道出張運転を加えることで子どもの集客力を高め、子どもたちに連れられその子育て世代の親たちが、きずきの森の景観や魅力を再発見するイベントを開催。</p> <p>参加者数 675名推定 750名以上、 軽便鉄道 462名 自然観察ツアー62名</p> <p>■記念資料の作成</p> <p>3月17日 歴史講演会記録（24P3000部）配布、30日樹木マップを2900部配布</p>

4 事業の効果・成果（事業を実施したことにより得られた社会的な利益などを具体的に記入してください。）

■写真・スケッチ展

写真・スケッチ展はそれぞれの視点でわがまちのお気に入りの景観を応募する参加型イベントである。ワークショップを開催し、それぞれが感じる当地の景観の魅力を表現することで当地の魅力を発掘し、それが更に多くの方に伝わり共感することができた。

■ひばり祭り

参加者数推定 200 名。午前のゲームは地域や世代を超えた参加で地域交流が図れた。

午後の音楽会は地域の学校からの参加は地域活動との連携を図ることが出来た。発表は子どもたちだけでなく大人も参加し、ほのぼのとした雰囲気音楽を通じた交流を図ることが出来た。

■歴史講演会

会場では 58 名（昨年比-16）オンライン 56 名（昨年比-2 名）の参加数があり、オンラインの活用で距離に関わらず内容に興味を持っていただいた。宝塚にはたくさんの古墳があり歌劇のまち「たからづか」だけでなく、古代ロマンのまち「たからづか」として当地域の魅力を再発見することが出来た。

■「森のワークショップとフリマ」

従来のイベント比べ 2~3 倍程度の集客があり、校区内だけでなく宝塚市や川西市等から多くの訪問者があった。市街地に隣接した景観の美しい「まち山」を、宝塚市の魅力の一つとして、多くの方に知っていただくことが出来た。

■歴史講演会冊子作成と配付

講演会を記録に残すことで、この地域の景観を織りなす歴史を若い世代に引き継ぎ、より多くの方に宝塚市の魅力を発信できる。

報告第2号

収 支 決 算 書

自令和4年4月1日 至令和5年3月31日

「宝塚市まちづくり協議会」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 宝塚市まちづくり協議会補助金				
第1号事業	166,000	166,000	100%	組織運営事業費
第2号事業	90,000	90,000	100%	広報紙発行事業費
第3号事業	300,000	300,000	100%	ひばり祭り・イベント事業費 ほか
第4号事業	370,000	370,000	100%	デジタル化促進事業(令和4年度限定)
小計	926,000	926,000	100%	
2. その他の収入				
寄付金・イベント収入		11,500		寄付・売上(注1)
補填金		22,428		事務局会計より(注2)
"		1,046		事務局会計よりデジタル化促進事業へ
"		1,090		特会:(環境)注3
小計	0	36,064		
合計	926,000	962,064		
支出の部				
組織運営事業費(1号)	166,000	179,237	108%	組織・事務局運営
広報紙発行事業費(2号)	90,000	87,805	98%	広報紙 103・104・105・106号発行
ひばり祭りイベント事業費(3号)	140,000	166,260	119%	ひばり祭り・いごちの良い景観再発見PJ
福祉部会(3号)	30,000	30,700	102%	健幸スマイルマップ制作 ほか
子ども福祉部会(3号)	30,000	24,225	81%	NPO法人子ども療育センター講演会 ほか
環境部会(3号)	40,000	41,090	103%	きずきの森休憩小屋火災保険 ほか
安全部会(3号)	5,000	7,930	159%	コミセン印刷製本費 ほか
地区防災計画推進委員会(3号)	45,000	51,371	114%	防災学習・防災訓練 ほか
まちづくり計画推進委員会(3号)	10,000	2,400	24%	進捗状況確認 ほか
デジタル化促進事業(4号)	370,000	371,046	100%	Zoomアカウント料、NTT、J-com ほか(注4)
合計	926,000	962,064	104%	

(注1) 寄付金:ひばり祭り・イベント 謝金の寄付 売上:森のワークショップおにぎり販売

(注2) 最終不足金 事務局会計より補填

(注3) 特別会計(環境部会)より補填

(注4) デジタル化促進事業 消耗品購入品名

ポータブルアンプスピーカーマイク・キャリーバッグ・スタンド・オーディオインターフェイス・コード・ハブ
SIMフリーWi-Fi端末・プリペイドSIM・ハンディビデオカメラ(3年保証)・オーディオケーブル
USB延長コード・マイクロSD・マイクスタンド・USB HDMI変換アダプタ

収 支 決 算 書

自令和4年4月1日 至令和5年3月31日

「宝塚市社会福祉協議会」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 宝塚市社会福祉協議会 助成金				
福祉部会	98,000	98,000	100%	コミュニティ支援事業
子ども福祉部会	47,000	47,000	100%	"
文化・交流部会	45,000	45,000	100%	"
小計①	190,000	190,000	100%	
2. 事業収入		69,750		福祉部会(地域ふれあい喫茶)11回分
小計②	0	69,750		
3. 補填金				
福祉部会		5,776		特会(福祉部会)より(注1)
福祉部会 地域ふれあい喫茶		9,520		福祉部会(社協)から地域ふれあい喫茶へ
文化・交流部会		4,286		特会(文化・交流部会)より(注2)
小計③	0	19,582		
合計(①+②+③)④	190,000	279,332	147%	
支出の部				
福祉部会	98,000	112,632	115%	助成金を分配(注3)、運営経費
子ども福祉部会	47,000	38,144	81%	助成金を分配(注3)、運営経費
文化・交流部会	45,000	49,286	110%	謝金、経費、ちらし印刷ほか
小計⑤	190,000	200,062	105%	コミュニティ支援事業
事業支出				
福祉部会		79,270		地域ふれあい喫茶
小計⑥		79,270		
合計⑤+⑥=⑦		279,332		

(注1) 特別会計 福祉部会より 補填

(注2) 特別会計 文化・交流部会より 補填

(注3) 福祉部会、子ども福祉部会は、団体、グループに助成金を分配している。

福祉部会 サロン 10,000円×5=50,000円

ボランティアグループ 6,000円×1=6,000円

子ども福祉部会 坂っ子ひろば5,000円

子育てグループ 3,000円

報告第2号 きずなづくり推進事業 収 支 決 算 書

団体名 長尾台小学校区まちづくり協議会 コミュニティひばり

事業名 いごこちの良い景観再発見PJ

収入 (単位:円)

費 目	収入内容	計算根拠	金 額
自己負担額	事務局より	補助対象外経費のため	8,987
事業収入			0
寄附金等			0
補助金 ③	きずなづくり推進事業補助金	※	448,000
合 計		総合計 (①+②) と同額	456,987

※自由提案型事業では、交付決定額または①×1/2の低い方(千円未満切り捨て)とします。

※行政提案型事業では、交付決定額または①の低い方(千円未満切り捨て)とします。

支出【補助対象経費】 (単位:円)

費 目	支出内容	計算根拠	金 額
報償費	講師料	@5,000 x 2 @10,000 x 2	30,000
需用費	イベント	歴史講演会・森のワークショップ	20,032
〃	記念誌	P24 3,000部	129,010
〃	会場案内		6,397
〃	記念切符		13,200
〃	写真・スケッチ		54,550
〃	案内パネル		2,899
〃	景観・樹木マップ	A3 2,900部	30,075
役務費	切手・封筒・ラベル	切手 100 x 5 50 x 6 20 x 6 5 x 6 他	4,751
使用料及び賃借料	鉄道・標本・会場スクリーン	鉄道 110,000 会場 16,800 スクリーン 300 標本 30,000円	157,100
合 計 ①			448,014

※支出【補助対象経費】に記載するものは、支払ったことがわかるもの(領収書等)を必ず添付してください。また、各費目の金額は、領収書総括表における各費目の小計額と一致させてください。

※事業収支予算書に記載のない内容については、補助対象経費として認められません。

支出【補助対象外経費】 (単位:円)

費 目	支出内容	計算根拠	金 額
会議費	飲料		8,973
合 計 ②			8,973

(単位:円)

総 合 計 (①+②)	456,987
-------------	---------

報告第2号

収 支 決 算 書
 自令和4年4月1日 至令和5年3月31日
 令和4年度「赤い羽根共同募金」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 助成金		65,000		おさんぽパトロール
2. その他収入 補填金		4,732		
合計		69,732		
支出の部				
消耗品費		65,120		おさんぽパトロール ちらし300部 送料、手数料
印刷製本費		3,432		
雑役務費		1,180		
合計		69,732		

* 令和4年6月30日 関西みらい銀行川西支店へ ¥65,000振込み

収支決算書

自令和4年4月1日 至令和5年3月31日

[コミュニティひばり事務局]				(単位円)
科 目	予 算	決 算	達 成 率	備考
収入の部				
1.年会費				
年会費	180,000	176,500		自治会・PTA
小計①	180,000	176,500	98%	
2.事業収入				
会議室借上料	50,000	71,200		利用自治会・団体他
コピー印刷等使用料	320,000	335,912		"
小計②	370,000	407,112	110%	
3.その他収入				
電気料金(振替)	350,000	219,570		子ども館+スポクラ負担
水道料金(振替)		14,944		"
通信運搬費(振替)		125,714		補助金1号より
消耗品費(振替)		30,395		"
借上料(振替)		22,800		"
返金 (注1)		43,013		きずなづくり推進事業
キャンセル料		3,000		雲雀丘倶楽部6/11分
預金利息		17		事務局通帳3冊分
小計③	350,000	459,453	131%	
前年度繰越金④	2,000,565	2,000,565		令和3年度より
合計(①+②+③+④)⑤	2,900,565	3,043,630	105%	
支出の部				
事業費	900,000			
電気料金		369,126		コミュニティひばり・ふれあいテラス
水道料金		24,913		コミュニティセンターひばり
印刷製本費		79,588		保守・トナー代
通信運搬費(注2)		126,264		jcom解約・撤去・NTT
交通費		4,720		銀行・赤い羽根募金活動他
消耗品費(注2)		62,084		事務用品・衛生用品他
リース料		116,820		コピー機リース料
借上料(注2)		22,800		雲雀丘倶楽部年会費・使用料
補填金		4,732		安全部会
補填金		22,428		まち協補助金
小計⑥	900,000	833,475	93%	
収支差額⑦	2,000,565	2,210,155		令和5年度へ繰越
合計(⑥+⑦)⑧	2,900,565	3,043,630	105%	

(注1) 令和4年度 きずなづくり推進事業補助金 交付確定額448,000円
 振込2段階 年度内250,000円 翌年度198,000円
 事務局より500,000円支出、事業終了後精算 総額456,987円
 差額43,013円 返金となる。

(注2) 宝塚市まちづくり協議会補助金の対象としている科目(全額振替および一部振替)

「特別会計」

(単位:円)

科目	予算	決算	備考
「福祉部会」			
収入の部			
前期繰越金	30,865	30,865	令和3年度より
合計①	30,865	30,865	
支出の部		5,776	
補填金		5,776	特会 ⇒ 社協 福祉
小計②	0	5,776	
収支差額①-②	30,865	25,089	令和5年度へ繰越
合計③	30,865	30,865	
「子ども福祉部会」			
収入の部			
前期繰越金	2,825	2,825	令和3年度より
合計④	2,825	2,825	
支出の部		0	
		0	
小計⑤	0	0	
収支差額④-⑤	2,825	2,825	令和5年度へ繰越
合計⑥	2,825	2,825	
「文化・交流部会」			
収入の部			
前期繰越金	81,729	81,729	令和3年度より
合計⑦	81,729	81,729	
支出の部		4,286	
補填金		4,286	特会⇒文化交流へ
小計⑧		4,286	
収支差額⑦-⑧	81,729	77,443	令和5年度へ繰越
合計⑨	81,729	81,729	

収支決算書

自 令和 4年4月1日 至 令和 5年3月31日

「特別会計 環境部会」

(単位:円)

科 目	実 績	備 考
収入の部		
報奨金	500,000	宝塚市 (きずきの森)
助成金	200,000	北摂里山魅力づくり応援事業(兵庫県北県民局)
助成金	4,000	環境パネル展
小計①	704,000	
預金利息	6	
繰越金	511,357	令和3年度 より
小計②	511,363	
合計(①+②)③	1,215,363	
支出の部		
謝金	130,440	生物調査・学習会・兵庫県自然保護協会
印刷製本費	5,050	きずきの森散策マップ
原材料費	116,746	樹名板、砂利、5号碎石 他
消耗品費	234,002	エンジンオイル、ガストーチ、チェーンソーオイル他
備品費	99,174	鋸鎌、レザーソー、プリンターインク他
修繕費	308,792	草刈機、ハンマー、エンジン補修他
保険料	12,140	スポーツ安全保険(チェーンソー)
その他	14,372	北摂里山サポーターズクラブ会費 他
小計④	920,716	
補填金	1,090	特別会計環境部 ⇒ 第3号 環境部へ
小計⑤	1,090	
合計(④+⑤)⑥	921,806	
収支差額(③-⑥)⑦	293,557	令和5年度へ繰越
合計(⑥+⑦)⑧	1,215,363	

報告第2号

特別会計

収 支 決 算 書

自令和4年4月1日 至令和5年3月31日

事務局

「雲雀丘浪漫」

(単位：円)

科 目	実績	備考
収入の部		
記念誌売上	61,200	60冊
寄付	748	
預金利息	4	
繰越金	454,665	令和3年度より
合計	516,617	
支出の部		
小計	0	
収支差額	516,617	令和5年度へ繰越
合計	516,617	

* 令和3年度にて委員会活動終了のため、令和4年度より事務局にて管理

* 令和4年度より、記念誌売り上げの管理については、委員会会計担当者管理の上入金処理をする。

* 監査については、中間・年度末受け、事務局へ報告をする。

報告第2号

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債・剰余金の部	
科目	金額	科目	金額
現金	314,058		
福祉部会	25,089		
子ども福祉部会	2,825		
文化・交流部会	77,443		
事務局	208,701		
預金(注3)	2,811,628	次年度繰越金	3,125,686
りそな(環)	293,557	福祉部会	25,089
りそな(環)	0	子ども福祉部会	2,825
池田泉州(浪漫)	0	文化・交流部会	77,443
ゆうちょ(浪漫)	516,617	環境部会	293,557
ゆうちょ(事)	876,380	雲雀丘浪漫	516,617
池田泉州(事)	249,751	事務局	2,210,155
関西みらい(事)	875,323		
合計	3,125,686	合計	3,125,686

その他 環=環境部会 浪漫=雲雀丘浪漫委員会 事=事務局

上記の通り報告いたします。

令和5年4月15日

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会

コミュニティひばり
事務局
会計

会長 三島 基道
局長 松山 潤一
小日向芳統

報告第3号

令和4年度会計監査報告書

令和4年度、宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会(コミュニティひばり)の
収支計算に関連する帳簿、証憑等の監査の結果、公正妥当と認めます。

令和5年 4月 7日

監 査 名嘉真 朝敏 ⑩

監 査 宮本 加奈美 ⑩

第1号議案

新役員候補者承認の件

新役員候補者氏名

役職名	定数(名)	候補者 氏名(順不同)
会長	1	前田 幸夫
副会長	2	松原 孝彦
		松山 潤一
事務局長	1	松原 孝彦
庶務	8	柴田 忠生 松元 慎一郎 多田 久子 遠藤 秀美 森 真一 中川 千鶴 北川 良英 梅田 美佐子
会計	1	佐藤 悦子
広報	1	神村 由希子
監査	2	宮本 加奈美
		名嘉真 朝敏

第2号議案 令和5年度事業計画(案)①

令和5年度コミュニティひばり事業の基本方針(案)

新型コロナウイルス感染状況が一時期よりも落ち着いてはきましたが、第9波到来の可能性も高く、今後も感染対策に十分に配慮した活動を続けなければなりません。各部会・委員会の活動も更に工夫をし、充実させていきたいと思ひます。

次の3項目を令和5年度コミュニティひばりの活動の基本とします。

1. 会議やセミナーのオンライン化を進めてきました。培ってきたノウハウを今後も有効活用して、情報発信やより多くの方々とのコミュニケーションの輪を広げて行きたいと思ひます。
2. 昨年度、ひばり祭りが長尾台小学校の体育館をお借りして、音楽やゲームを主とした新しい形で復活しました。久々に地域が一体となって交流でき、参加者からは好評価を頂きました。このスタイルを充実させ継続できるように取り組むたいと思ひます。
3. 限られた予算の中で、さまざまな取り組みが行われています。予算の執行にあたっては更に見直しを図りながら、有効に活用する必要があります。また、大きな課題として、コミュニティセンターの建物の保全やエアコンなど設備・備品の老朽化への対応が急がれます。具体的に検討し、できるだけ早く方針を出したいと思ひます。

コロナ禍で活動に何かと制限がかかる中、三密を避けるためにオンラインを活用した会議や講演会、スタンプラリーをはじめアウトドアでのイベントなど、平常時以上に活発な取り組みがありました。これぞ“地域の力”といえます。これからもこのまちならではの地域活動に、皆様とともに取り組んでいきたいと思ひます。ご協力を心からお願いいたします。

第2号議案 令和5年度事業計画(案) ② 組織運営・交流事業・事務局(広報)

	活動名	活動内容
1	組織運営 定期総会・運営委員会 常任評議会 役員会の開催	※定期総会 年1回 令和5年5月20日開催 ※運営委員会 8月を除く(月1回 第2土曜日開催) ※常任評議会(会長の判断により開催) (役員からの要請、および、会長が判断したとき) ※役員会 随時開催
2	組織運営 コミュニティセンターひばり 事務局の運営 会計会議の開催	※コミュニティセンターひばりの管理・運営 ※コミュニティひばりに関する会計全般 ※組織運営に関する事務処理全般 ※中間監査・年度末監査・予算会議
3	交流事業	※イベントの開催・実行委員会の立ち上げ (イベントの庶務全般) ※ふれあいテラスの管理・運営
4	事務局 広報「しんぶんの発行」	※107号・108号・109号・110号 年4回 ネット印刷 ※ブログ掲載 記事の編集 ほか
5	事務局「その他」	※コミュニティセンターひばりの設備・備品・情報の維持管理 ※ふれあいテラスの登録受付・定期的な清掃 ・鍵ボックスの番号変更 など

まちづくり計画に基づく活動

P8 4. 高齢者・障がい者福祉<住民同士が支え合うまちづくり>

活動名	活動内容
まちづくり計画に基づく具体的な活動	①全体会の開催 年3回コミュニティセンターひばり会議室（以下コミセン） ②ネットワーク会議 年2回 コミセン（進捗状況確認） ③介護について話合う「しゃぼん玉」・介護用品体験会 雲雀丘倶楽部 ④コミュニティコーピング講習 コミセン
高齢者等の居場所づくり	①地域ふれあい喫茶（思い出の歌ひろば） 毎月第4水曜日 年間12回 ②まつがおかサロン 毎月 第2水曜日 年間12回 ③山手ふれあいサロン 毎週 土曜日 年間60回 ④サロンつつじ 毎週 月曜日 年間60回 いきいき100歳体操・こつこつ体操 ⑤カフェ フルール 毎月 第4土曜日 年間12回 ⑥すこやかサロン 毎週 木曜日 年間60回 ⑦ふじが丘ふれあいサロン 毎週 水曜日 年間60回 ⑧花屋敷荘園いきいき100歳体操・サロン 毎週 金曜日 年間60回
グループ支援	①アザレアの会 つつじが丘公園・集会所 随時開催
障がい者への理解促進のための学習会開催	①障がい者情報交換&交流会 Zoom 毎月15日
共催・協働事業 その他	①サロン交流会 参加 ②サロン支援プロジェクト 参加 ③宝塚市社会福祉協議会主催の社会福祉大会の参加 ④その他主催の会議・催しに出席

活動名	活動内容	
まちづくり計画の個別施策に 基づく具体的な活動	全体会	① 開催回数 年間 2 回 程度 ② 目的：子どもに関する福祉の向上・子どもの居場所づくり ③ 内容：情報交換や市などの情報提供と部員相互の交流 ・ ミニ講演会・研修会の開催 ・ 課題解決に向けての活動
	ネットワーク会議	① 開催回数 年間 2回 程度 ② 目的：相互支え合い事業（子育て支援他） ③ 内容：ミニ講演会・研修会の開催
その他の活動		
グループ活動支援	① 放課後子ども教室 「坂っこひろば」 協力・支援 ② 花屋敷つつじガ丘「つつじっ子の会」 支援	
子育て支援 青少年健全育成（子どもの居場所づくり）	① 講演会・研修会・の開催 ・全体会・ネットワーク会議の開催時にミニ講演会・研修会を実施	
放課後子ども教室 （坂っこひろば）	年間10回位 長尾台小学校にて ・放課後の子どもの居場所づくり	
子育て支援	① 宝塚市立子ども館の運営 市より指定管理を受けている第6ブロック子ども館協議会の運営に携わる 市立子ども館の運営に協力 *子ども館開館日：月～土 10時～12時 および 13時～17時 *第6ブロック子ども館協議会運営委員会へ運営委員の派遣（明星・斎藤） 主任児童委員としての参加（井上）、子ども会代表としての参加（南） *第6ブロック子ども館協議会理事会へ理事の派遣 （山内・長榮・山村・河野）	
共催・協働事業 その他	① ひばり祭りへの協力・参画、その他事業へ協力 ② 放課後子ども教室「坂っこひろば」実行委員会に協力 ③ 長尾台小寺子屋事業 「たけのこクラブ」実行委員会に協力 ④ 三世代交流事業 焼き芋の会 年1回・餅つき大会の再開 カレーランチの会や子どもたちが簡単な食事を作る会 ⑤ 三世代が交流できる新しいイベントの企画 ⑥ 市や社会福祉協議会主催の講演会・研修会・会議への参加	

* 活動計画は状況によって開催できないことがある。

第2号議案 令和5年度事業計画（案）⑤ 安全部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	定例会	奇数月を開催する。
2	防犯カメラ設置要 請について (通称 ヘビ坂)	今年度検討できず、次年度へ引き継ぐ。
3	啓発運動	令和4年度に引き続き安心安全見守り活動を実施する。パトロールに配布するグッズに余裕があるので見守り活動者の募集をする。
4	通学路安全点検	令和4年度に点検した箇所経過と新たな危険箇所がないか確認していく。

第2号議案 令和5年度事業計画（案）⑥ 環境部会

	活 動 名	活 動 内 容
1	まちづくり計画	1, 既存桜並木の適切な保全について検討する。 2, 住宅地域内やその周辺部の高木の整備（防災と景観の両面）について、検討する。 3, 環境保全活動（特にきずきの森）の担い手づくりについて具体的に検討する。
2	きずきの森整備	1, 今までは自主管理となっていたが、市・専門家との3者で整備の年度計画をたてる。 2, 「生物多様性保全活動拠点」としての活動をより重視する

活動名	活動内容
サロンコンサート 10月15日	☆ピアノ演奏 松田真理子 ソプラノ 嶋崎幸枝 ピアノ伴奏 松田真理子 ピアノ伴奏 甲田幸子 場所 栄光園またはコミュニティひばり
ふれあいコンサート 11月26日	☆合唱団 こーろ・あろーどら&あろどれった ♪みんなで歌いましょう ソプラノ 藤原道代 ピアノ伴奏 長谷川いずみ 場所 栄光園またはコミュニティひばり
春のコンサート 3月17日	☆ソプラノコンサート 長谷川眞弓 ☆ピアノ伴奏 上田晶子 場所 栄光園またはコミュニティひばり

これまで、避難所運営(HUG)シミュレーション、ペット動物の災害対策講座等を行ってきましたが、今年度は市総合防災課の協力を得て、災害時「避難行動訓練EVAG」(イーバック)ロールプレイにより避難行動のシミュレーションを体験するタイプの防災教育を実施したいと考えています。

災害時の避難行動を疑似体験することで、住民目線で地域の課題や様々な気づきが得られます。

防災倉庫の設置に伴い、発電機、リヤカー等は取り揃えましたが、未だ十分ではないので委員会で検討していきます。

第2号議案 令和5年度事業計画(案) ⑨ まちづくり計画推進委員会

1. 事業計画に基づく活動内容「地域ごとのまちづくり計画」

活動名		活動内容
全体会議		随時開催(不定期)
	分科会名	活動内容
P5 P6	防犯・防災	「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 ・安全・防災対策 ・子どもの見守りの推進 ・道路の安全対策 ・獣害対策 ・空き家・空地対策 ・防災対策
P7	インフラ整備	「歴史的価値を残し誰もが住みやすいまちづくり」 ・地域公共交通システムの整備推進 ・無電柱化の推進 ・重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)指定の推進
P7	イベント・交流	「多世代が楽しく参加・交流できるまちづくり」 地域全体で交流できる場・機会の創出 ・地域の魅力発見、歴史講演会の検討 ・ひばり祭り
P8	福祉	「住民同士が支え合うまちづくり」 ・高齢者の居場所づくり ⇒ サロンの継続・新規立ち上げ ・地域内での交流の開催 ⇒ 全体会・ネットワーク会議の開催 ・地域でさまざまな立場の方の支え合い 障がい者の理解と知識の向上 ⇒ 講演会開催 介護者の支え合い ⇒ 介護についての学習会開催
P8 P9	子ども福祉	「子育てしやすいまちづくり」 ・小学生の学習支援 ⇒ 寺子屋事業開催 ・子どもの居場所づくり ・世代間交流の促進
P9 P10	環境	「豊かな自然を活かし、快適で安らぎのあるまちづくり」 ・住宅地の環境と整備(学習会の開催と樹木調査) ・きずきの森の活用 駐車場拡張について関係部署との対話を持つ ・地域の環境保全に向けた取組み 環境保全活動の担い手づくり
	広報	・地域ごとのまちづくり計画に関する広報全般

* 「地域ごとのまちづくり計画」 令和2(2020)年3月 策定

第3号議案

令和5年度 収支予算書(案)

自令和5年4月1日 至令和6年3月31日

宝塚市まちづくり協議会・社会福祉協議会・コミュニティひばり事務局

(単位:円)

科 目	予 算	備 考
収入の部		
1. 自治会・補助金・助成金		
自治会会費	200,000	自治会・PTA年会費
宝塚市	556,000	まちづくり協議会補助金
宝塚市社会福祉協議会	220,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
小計①	976,000	
2. 事業収入		
会議室借上料	70,000	コミュニティセンターひばり
コピー印刷等使用料	330,000	コミセン コピー、印刷、ラミネート使用料
その他の収入	350,000	電気・水道料金・預金利息・その他
小計②	750,000	
合計③(①+②)	1,726,000	
前年度繰越金④	3,125,686	前年度繰越金
合計③+④	4,851,686	
支出の部		
1. 活動費		
福祉部会	25,000	まちづくり協議会補助金
"	145,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
子ども福祉部会	25,000	まちづくり協議会補助金
"	45,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
環境部会	40,000	まちづくり協議会補助金
安全部会	5,000	まちづくり協議会補助金
文化・交流部会	30,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
地区防災	20,000	まちづくり協議会補助金
まちづくり計画	5,000	まちづくり協議会補助金
コミュニティ事務局(補助金事業)	196,000	まちづくり協議会補助金事業(組織運営事業)
"	90,000	まちづくり協議会補助金(広報誌発行事業)
"	150,000	まちづくり協議会補助金(ひばり祭り・イベント)
コミュニティ事務局(事業)	950,000	補助金・助成金以外の事業経費
小計⑤	1,726,000	
2. 予備費		
事務局・特別委員会・各部会	3,125,686	
小計⑥	3,125,686	
合計⑤+⑥	4,851,686	

注: 予算の額については、事務局及び各部会間で補填できるものとする。

注: 福祉コミュニティ支援事業は、福祉部会・文化交流部会・子ども福祉部会の間で流用できる。

* 上記の予算案の集計には、特別会計は含まない。